

最優秀グランプリ賞「ローカル線の存続に沸く街」の一部組写真



寺本直洋さん

同コンテストにはCG(コンピュータグラフィック)静止画、同アニメーション、インタラクティブドキュメンタリー映像の四部門に学生、高校生から合わせて九十二点

第二回日本海デジタルアートコンテストは十月十九日、金沢学院大学講堂で表彰式が行われ、最優秀グランプリ賞に本学美術文化学部情報デザイン学科三年寺本直洋さんの「ローカル線の存続に沸く街」近鉄北勢線から三岐北勢線へ」が選ばれました。また、県知事賞は同学科四年宮岸美香さんが受賞したほか、県教育委員会賞、北國新聞社賞などが授与されました。

寺本さん(美術文化学部3年) グランプリ

第2回日本海デジタルアートコンテスト

の応募がありました。吉田貞介美術文化学部長代理らが審査しました。

寺本さんの作品は身近で愛着のある私鉄の廃線、存続運動に着目し、継続して取材を続けたこと、一人で撮影、音入れ、編集までをこなし努力が評価されました。宮岸さんの作品は、一見、静止画にも見える絵の上にマウスを置くと外の景色やキャラクターの表情が変わるなどの工夫が評価されました。

石川県知事賞「ベリー・フアンイー・ライブラリー」



卒業生2人 教員採用試験に合格

金沢学院大学文学部日本文学科を平成十年度に卒業した北岡真生子さん(富山県舟橋村出身)が十六年度の石川県教員採用候補者試験の国語科に合格しました。また、平成八年度に同科を卒業した池端眞子さんは通信教育で免許を取り、神奈川県小学校教員採用試験に合格しました。

運動部寮名称

清鐘寮に

金沢東高校前で、来年二月の完成に向けて建設が進む運動部寮の名称は、職員から募集し幹部職員の投票で選定した結果、「清鐘寮」と決定しました。



建設が進む「清鐘寮」

情報科教員が本学で研修会

石川県内の高校情報科教員らを対象にした情報教育研究会の研修会「写真」は二十一日、本学2号館パソコン教室で行われ、参加者は樋川和伸教授から「サイバーキャンパスコミュニケーション環境構

発行・入試広報部

想」の説明を聞き、最新の情報関係機器とシステムに理解を深めました。研修では、2号館と3号館を結び、インターネットを利用した電子会議のデモも行われました。

ドラキュラ題材に 人間の本质を探る

文学部特別講義は二十一日、本学講堂で行われ、恵泉女学園大学の榎本真理子教授「写真」が「わたしとドラキュラ」と題して講義しました。榎本教授は、ドラキュラ、吸血鬼の物語の背景や、そこに込められた人間の残酷な本質について解説しました。また、二十四日には経営情報学部の特別講義があり、石川トヨタ自動車の笹島忠夫総務部長がコミュニケーションをテーマに講演しました。

